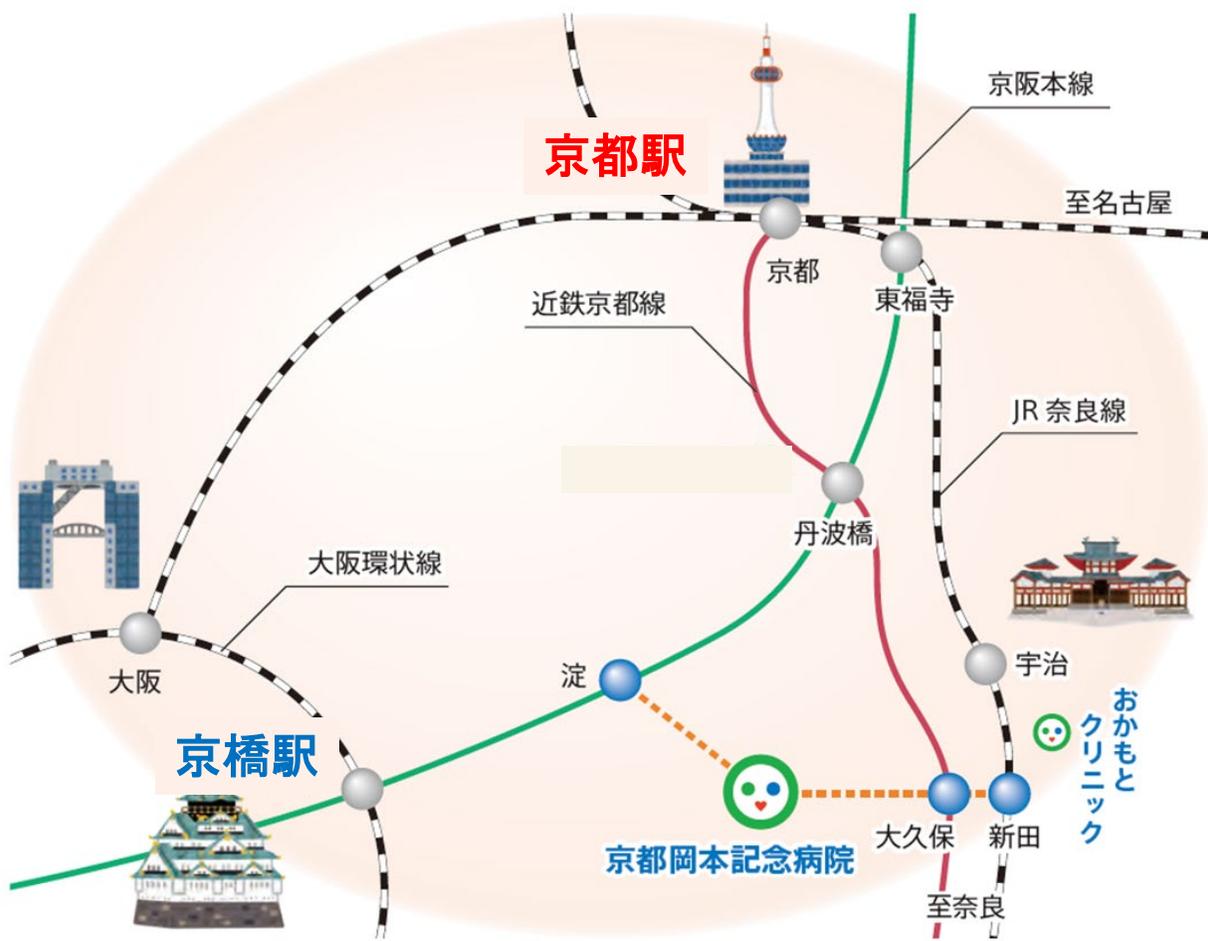


# 京都岡本記念病院

初期臨床研修プログラム紹介



# 当院の所在地・アクセス



## 《主要駅から最寄駅までの所要時間》

### ■「京都駅」から

近鉄京都線「大久保駅」まで約17分

JR奈良線「新田駅」まで約24分

+

「大久保駅」からバスにて「京都岡本記念病院」  
または「佐山」まで 約15分

### ■「京橋駅」から

京阪本線「淀駅」まで約31分

+

「淀駅」からバスにて「佐山」まで 約25分

# 病院概要

(2025年4月現在)

名称: 京都岡本記念病院

院長: 高木 敏貴

開設日: 1979年4月1日 ※2016年5月1日、新築移転

病床数: 419床

診療科: 34診療科

設備: 低侵襲手術支援ロボット da Vinci、ハイブリッド or アンギオ装置3台、全身CT(320列、2管球マルチスライス)、MRI(1.5T、3T)、高精度放射線治療装置リニアック、ECMO装置4台、補助人工心臓IMPELLA2台、O-arm、各種内視鏡、透析装置30台、CHDF2台

医師数: 135名(職員全体 1243名)



# 院長ごあいさつ



高木 敏貴

京都岡本記念病院 院長  
名古屋大学 卒(昭和56年)

## 優れた医師の育成は当院の社会的使命です

岡本病院では「**慈仁(じじん)**」の理念のもと、初期研修医教育の充実を目指し、各所属が連携して若手医師の育成に取り組んでいます。

優れた臨床医を育てるため、**実践的な学びの場**を提供し、十分な臨床能力を身につけていただくことを目標としています。

豊富な症例と、教育担当医を中心とした各科の専門医による丁寧な指導を心がけています。

高い志を持ち、最高の臨床医を目指して共に成長していきましょう。

# プログラム責任者

	氏名	診療科
プログラム責任者	宮田正年	消化器内科
副プログラム責任者	劉 和幸	腎臓内科
	中西雅樹	感染症科

## プライマリーケアのできる実力ある臨床医に

### <研修の目的>

- 医師としての基本的診療能力の習得
- プライマリーケアができる、実力ある臨床医の育成

### <研修プログラムの特徴>

- 将来の進路に合わせて柔軟に対応
- 研修医の希望に沿ったプログラム設計が可能

### <救急医療への取り組み>

- 病院として救急医療に注力
- 研修医は以下のような症例・手技を経験可能
  - common disease (よくある疾患)
  - 稀な疾患

### <病院の雰囲気>

- 研修医と指導医、スタッフとの距離が近い
- アットホームな職場環境

# 当院の特徴

■ 救急車受入件数 年間6,972 件  
(2024年度実績)



救急車受入件数 年間6,972 件を含む11,585 件の救急患者を受け入れています。夜間は内科、外科、循環器内科、ICU、SCUの当直体制で心臓血管外科、脳神経外科を含め24 時間緊急手術が可能で、心臓カテーテル処置、緊急内視鏡、動脈塞栓術も積極的に行なっています。

## ■ 24時間オンコール体制で緊急内視鏡処置に対応

消化管出血や黄疸を主訴とする救急搬送に対しても、365日/24時間オンコールの体制で緊急内視鏡対応を行っています。消化器内科における内視鏡検査・治療は、2023年度の実績で年間8,000件以上の内視鏡を用いた検査・治療を行っています。



## ■ 循環器内科・心臓血管外科がワンチームの「循環器センター」

当院では循環器内科と心臓血管外科がワン・チームで急性期を中心とした幅広い心血管疾患に対応しています。2023年度、心臓カテーテル治療(PCI)は年間550件。緊急を要する疾患(急性大動脈解離、大動脈瘤破裂)にも対応可能でIMPELLAも導入しています。



# ■ 2025年4月「スキルアップセンター」開設！

2025年4月に大学規模のスキルアップセンターが開設されました。

研修医は、迅速な診療を行う能力を養うことができ、実際の患者を相手にした診療に備えることができます。



# 当院プログラムについて

年次	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
1年次	オリエンテーション	内科 ※外来研修含む (24週)						救急 (8週)		外科 (4週)	選択科目	選択科目	選択科目
2年次	救急 (4週)	地域医療 (4週)	精神科 (4週)	小児科 (4週)	産婦人科 (4週)	選択科目	選択科目	選択科目	選択科目	選択科目	選択科目	選択科目	選択科目



## 【連携協力病院】

- 精神科  
宇治おうばく病院
- 小児科  
京都第一赤十字病院  
京都第二赤十字病院
- 産婦人科  
京都第一赤十字病院

## ● 自由度の高い研修プログラム

一定の条件はありますが、本人の希望に沿った研修プログラムを提供できるように調整しています。また、研修プログラムの達成は必須ですが、年度途中でローテーション予定の診療科を変更することも可能です。

# 処遇



勤務時間：8:30 ~ 17:30

休日：週休2日制

その他 リフレッシュ休暇(年間5日)+ 有給休暇

給与：1年次月額372,000円 + 賞与年間300,000円

2年次月額425,000円 + 賞与年間400,000円

手当：〔日当直手当〕 日直：32,000円 / 回

副直：37,000~46,000円 / 回

〔時間外手当〕 全額支給

# よくある質問

- 研修医は何人ですか？  
出身大学はどこですか？

1学年の定員は4名ですが、たすきがけ研修医を多く受け入れています。



年次	研修医	出身大学
2年次	7名 当院研修医	4名 京都府立医科大学・滋賀医科大学・高知大学
	たすきがけ研修医	3名 京都府立医科大学・山梨大学・川崎医科大学
1年次	15名 当院研修医	4名 京都府立医科大学・滋賀医科大学・奈良県立医科大学
	たすきがけ研修医	11名 京都府立医科大学・滋賀医科大学・富山大学、鳥取大学 近畿大学・藤田医科大学

## よくある質問

### ● 当直体制を教えてください。

内科・外科・循環器内科・ICU・SCUの5名の上級医が当直する中、研修医は2名で副直に入っています。月の日当直回数は3～6回程度です。当直の勤務時間は8:30～翌13:00となっています。

### ● 研修医室はありますか？

総合医局とは別に独立した研修医室を確保しています。研修医が気兼ねなく過ごせるスペースを確保することで、リフレッシュした気持ちで研修を受けることができます。



## よくある質問

### ● 勉強会などがありますか？

「研修医レクチャー(4 o'clock lecture)」のほか、「救急症例の振り返り」「NEJM(論文)抄読会」「放射線カンファレンス」なども行っています。

また、指導医によるCVライン研修・縫合研修や、心エコー・腹部エコー研修、看護師からの直接指導による採血・血管確保研修なども行っています。



## よくある質問

### ● 宿舎はありますか？

宿舎はありませんが、住宅手当として4万円を支給しています。病院の宿舎と違い、自分の生活スタイルに合わせて、住居を自由に選んでいただける点がメリットです。





ご清聴ありがとうございました。



病院見学もお待ちしております。  
詳しくはホームページをご覧ください。

